

| | 月 | | 火 | | 水 | | 木 | | 金 | |
|----------|------------|--------------------------|----------------|----|-----------------|---------------------|------------|----|-----------------------|-----|
| | AM | PM | AM | PM | AM | PM | AM | PM | AM | PM |
| 総合診療 | 1診 | 外科 櫻井 外科 佐々木 [不定期] | 外科 櫻井 | | 外科 佐々木 [不定期] | 外科 櫻井 [第2週] | 外科 櫻井 | | 内科(肝臓) 田中 | |
| | 内科予約診1 | 内科(循環器) 有田 | 内科(呼吸器) 上谷 | | 内科(肝臓) 佐藤 | | | | 内科(神経) 石口 | |
| | 内科予約診2 | 内科(肝臓) 佐藤 [隔週] | 内科(糖尿) 小河 | | | | 内科(呼吸器) 上谷 | | 内科(糖尿) 小河 | |
| | 内科新患診1 | 交替制 | 有田 | | 交替制 | | 交替制 | | 交替制 | |
| | 内科新患診2 | 交替制 | 交替制 | | 交替制 | 脳疾患・救急 加藤 [1・3週] | 交替制 | | 脳疾患・救急 上野 [1・3・5週] | 交替制 |
| 脊椎ケアセンター | 5診 | 脳神経外科 田中 | 脳神経外科 大饗 | | 脳神経外科 田中 | | 脳神経外科 大饗 | | 脳神経外科 田中 | |
| | 7診 | 脊椎 川上 センター長 | 脊椎 川上 センター長 | | | | | | 脊椎 川上 センター長 | |
| | 8診 | 整形外科 宮本 | 整形外科 中尾 | | 整形外科 中尾 | | 整形外科 宮本 | | 整形外科 宮本 | |
| | 眼科 | 山中 | 手術 | | 山中 | | 田中 | | 田中 田中 [1・3週] | |
| | 小児科 | 飯塚 [午後1時まで] | 辻 | | 末永 | | 山家 | | 飯塚 [午後2時から脳波] | |
| | リハビリテーション科 | 隅谷 | 隅谷 | | 隅谷 | | 隅谷 | | 隅谷 | |
| | 麻酔科 | 堂城 | | | | | 堂城 | | 堂城 | |

※当院は原則すべての診療科で予約制となりますので、来院前に予約センターへ電話での予約をお願いします。 平成24年10月1日現在
 ※眼科：コンタクトレンズ外来は第2・4月曜日の午前10時～10時30分
 ※外科：佐々木医師の診察は不定期となるため、事前にお問い合わせください。
 ※担当医が変更になることがありますので、事前にお問い合わせください

紀北分院 予約センターTEL：0736-22-4600 (受付時間8時45分～15時)



あじさい



動脈硬化健診実施模様

『旬をいただく』 美味しいレシピ

柿の天ぷら



いよいよよりの秋となってきました。秋は果物が豊富で、代表される果物に柿やみかんがあります。柿はみかんに比べビタミンCが約2倍と多く、柿1個で1日に必要量のビタミンCを十分に満たすことができます。ビタミンCは免疫機能を高め、ストレスに強い体を作るなどの働きがあり、これから冬に向けた風邪予防などにもつながります。ただし、ビタミンCが体に良いからといって食べ過ぎると果物に含まれる果糖の摂りすぎとなり、中性脂肪の上昇や肥満にもつながるので食べ過ぎに注意してください。

<材料：1人分>
 柿(平核無) 80g(1/2個) 小麦粉10g
 卵6g 水14g 揚げ油11g 【抹茶塩】 塩0.5g・抹茶0.1g

<作り方>
 柿の皮・へたをとり、輪切りにする。小麦粉、卵、水を混ぜて天ぷら粉をつくる。
 輪切りにした柿を天ぷら粉につける。170℃の油でさっとあげる。

<栄養量>
 エネルギー：196kcal 蛋白質：1.8g 脂質：12.0g 炭水化物：20.3g 塩分：0.5g



管理栄養士 笹野 馨代

お知らせ

- ・平成24年8月に内科 岡田守弘講師が退職されました。
- ・平成24年9月に小児科 飯塚忠史教授が退職されました。
- ・平成24年9月に眼科 中田元子助教が退職し、10月より山中修准教授が着任しました。
- ・平成24年10月に麻酔科 堂城真友子助教が着任しました。
- ・次回の紀北分院通信「あじさい」冬号の発行は1月です。

和歌山県立医科大学附属病院紀北分院 分院長 有田 幹雄

〒649-7113 和歌山県伊都郡かつらぎ町妙寺219 TEL 0736-22-0066 FAX 0736-22-2579
 ホームページアドレス <http://www.wakayama-med.ac.jp/med/bun-in/index.html>
 2012年10月発行



掲載内容

- ・動脈硬化健診実施のご報告
 - ・日曜日に乳がん検診を受けてみませんか
 - ・新任ドクターの挨拶
 - ・3階病棟の紹介
 - ・小児科飯塚医師退職のお知らせ
 - ・紀北健康講座のお知らせ
 - ・外来診療医担当表
- 「旬をいただく」美味しいレシピ

患者さんの権利

- 1 個人として、尊重され、平等に良質な医療を受ける権利があります。
- 2 十分な情報を得た上で、自己の意志に基づいて医療を受け、あるいは拒否する権利があります。
- 3 十分な情報を得た上で、自己の意志に基づいて医療を受け、あるいは拒否する権利があります。
- 4 他者の医療者の意見(セカンドオピニオン)を求める権利があります。
- 5 個人情報やプライバシーを守られる権利があります。

基本方針

- 1 患者さんに信頼され、安全で心のこもった医療を行います。
- 2 豊かな人間性と専門的な知識と技術を備えた医療人を育成します。
- 3 地域に密着し、地域のニーズに応える医療機関を目指します。
- 4 近代的で最新の知識・技術を活用した医療を行い、地域の中核的医療機関としての使命を果たします。
- 5 地域の保健・医療・介護・福祉施設や行政と連携し、地域の人々の健康作りに貢献します。

理念

私たちは地域に密着した医療が実践できる質の高い医療人を育成し、安全でご安心いただける医療を提供して、地域の保健医療の発展に貢献します。

動脈硬化健診実施のご報告

和歌山県立医科大学附属病院紀北分院長 ありた みきお 有田 幹雄

わが国においては最近、特に男性を中心に肥満の方が増加しており、今後心臓病や脳卒中などが増加すると考えられています。かつらぎ町民のみなさんが、心身ともに自立して健康で幸せな生活を送るために、脳卒中や心筋梗塞などの脳心血管疾患を中心とする生活習慣病に関わる危険因子を明らかにしたいと思っています。そこで、かつらぎ町の特定健診を受診された方のうち、希望者に和歌山県立医科大学動脈硬化健診を同時に行いました。8月5日から19日までの期間に計6日間の健診を行い、473名の住民の方々が参加されました。

主な検査の内容は、頸動脈の動脈硬化をみるエコー検査、血管の硬さと詰まり具合をみる動脈硬化検査、運動による血圧の上がり具合をみる階段昇降検査、血液・尿検査、アルコールの強さ・弱さをみる遺伝子多型検査、ライフスタイルおよび心理社会的ストレスなどの質問紙調査です。また、特定健康診断で行われた身体計測と血液生化学検査などのデータも同時に活用させていただきます。



11月17日には検査説明会を開きますので、多くの住民の皆様が参加されることを期待しております。

3階病棟の紹介

三階病棟 副主査看護師
あしだ けんいち 岸田 研一

「おはようございます。担当の〇〇です。今日、●●さんの担当をさせていただきます。よろしくお願ひします。」●●さんは、「ありがとう。よろしく。」と言って、恥ずかしそうに笑いました。

何気ない一言から始まる一日が、安心や笑顔を作りだすと感じたのはつい最近でした。それまでは、ミスなくテキパキと業務をこなせるのが優秀な看護師だと思い込んでいました。

私が勤務している三階病棟は、内科、脳外科、外科、小児科の入院患者さんがいる混合病棟です。多忙なときは、一人一人の患者さんに充分に関わることができず、患者さんに不安な思いをさせてしまうことも多くあると思います。患者さんが安心した一日をスタートできるように、そういう時にこそ、患者さんのもとにその日初めていった時の挨拶が重要です。

三階病棟には、決して若いとは言えないけれども（怒られるかな・・・）、笑顔が素敵な看護師がたくさんいます。その優しい言葉かけによって患者さんが癒されることもたくさんあります。時には、やかましすぎていらっときたり、引き笑いすぎる看護師の笑いでよけいに苦しくなったりする時もありますが、実は、看護師である私もその笑顔に癒されていたりして・・・

「おはようございます。担当の〇〇です。今日、●●さんの担当をさせていただきます。よろしくお願ひします。」今日も、私はこんな決まりきった挨拶をします。お互いが癒されるために。



追伸：三階病棟には、今年6月に緩和ケア認定看護師に合格した看護師も勤務しております。今後スタッフ一丸となり、患者さんの声を反映させた、より専門的な看護を行っていきます。

「日曜日に乳がん検診を受けてみませんか」

ジャパン・マンモグラフィー・サンデーは子育て・介護・仕事・家事などで忙しく、平日に病院に行けない女性の皆様が、休日の日曜日に「乳がん検診」を受けられるよう、全国の医療機関とNPO法人J.POSHが協力して毎年10月第3日曜日に乳がん検診マンモグラフィー検査を受診できる環境づくりへの取り組みで、2012年は10月21日（日）に行われます。

2012年度は、和歌山県立医科大学紀北分院もNPO法人J.POSHの呼びかけに賛同し、参加させていただくことになりました。

内容は、触診+マンモグラフィー+超音波検査（エコー）を行い、費用は自費で3,150円です。また、かつらぎ町、高野町、九度山町、橋本市、紀の川市、岩出市のクーポン券の使用も可能です（30名程、女性技師対応予定、当日受付も可）。

乳がんは早期発見・早期治療すれば、ほとんどが治るがんです。今まで「乳がん検診」を受けたことが無い方、最近忙しくて受けていない方など、日曜日に受診出来るこの機会に「乳がん検診」を受けてみませんか。



外科 助教
さくらい てるひさ 櫻井 照久



放射線科 医療技師
むろたに ゆうこ 室谷 夕子

秋風とともに（紀北分院を退職するにあたって）

真夏の地獄の様な暑さと、真冬の心まで冷える寒さのなかで、国鉄・JR和歌山線で丸25年紀北分院に通いました。去るにあたり、多くの皆様に感謝の気持ちをお伝えしたいです。

未熟な医師として昭和63年10月、紀北分院に赴任して以後、医療をはじめ多くのことを皆様にお教えいただきました。有吉佐和子の「紀ノ川」を読んで、慈尊院の階段から紀ノ川の流れて見えて以来、様々な表情の紀ノ川に会いました。また、当地では歴史的に人々の活動意欲が高く、古くは「母子保健推進会議」や各地の青年団の活動が活発だったと聞きました。社会がそのような活動や人とのコミュニケーションを土台に出来ている事も知りました。そのような活力が近年失われつつも、また新しい風がこの地域に吹いていることも実感しています。伊都・橋本医師会の先生方の地域医療に対する熱意「開業医魂」にも感銘を受けました。

時が経ち、昔の小児患者さんが二世をつれて分院小児科を受診する事も多くなかで、当地の小児医療も大きく様変わりしました。小児人口の減少により、小児患者が減ってきています。さらに、治療や予防・診断技術の進歩でインフルエンザ脳症、RSウイルスによる細気管支炎等々の「命に関わる疾患」も減ってきています。そのかわり、夜間の小児救急医療の問題化、不登校や虐待、呼吸器を付けて自宅にいる「超重症児」などが増えました。

刻々と変わって行く時代と医療状況の中で、再建された「新紀北分院」が地域住民皆様の次の歴史になっていくことを願っております。



小児科 非常勤医師
いづか ただし 飯塚 忠史

お知らせ

飯塚医師は9月末をもって紀北分院を退職されますが、10月からは毎週月曜・金曜日に非常勤医師として外来診察を行っています。診察を希望される方は予約センターまでお電話ください。

新任ドクターの挨拶

7月より福井医師の後任の整形外科医として脊椎ケアセンターに赴任しました宮本選といひます。名前は「えらぶ」と読みます。

紀北分院には10年ほど前に、内科研修医として半年間お世話になりました。病院の周りの風景はあまり変わっておらず懐かしかったのですが、病院の建物が新しくきれいになっており大変驚きました。設備も整っており紀北分院で働けることをうれしく思っています。

これまで私は、一般整形外科医として骨折などの外傷を中心に急性期の患者さんにかかわってきました。紀北分院は脊椎疾患をはじめ、膝関節や股関節などの変形性関節症などの慢性疾患の患者さんが多くいらっしゃる病院です。今まで赴任した病院とはまた違ったおもむきで戸惑うことも多いですが、おもに変形性関節症の患者さんを中心に診療をさせていただきます。患者さんに寄り添った医療を心がけたいと思っています。よろしくお願ひします。



脊椎ケアセンター
みやもと えらぶ 助教 宮本 選

外来診察日
月曜日、木曜日午前中、
金曜日午前中

紀北健康講座及び健康出前講座のお知らせ



「第6回健康講座開催の様相
（『腰痛について』脊椎ケアセンター長 川上守）」

第7回は10月26日（金）正午から「減塩料理による食事療法と減塩弁当の体験」と題して、分院長有田幹雄による生活習慣病の予防と減塩料理についての講座が開催されます。

参加を希望される方は下記までお申し込みください。（定員40名 先着順）
なお、今回は減塩弁当代金として1,050円必要となります。

また、紀北分院では住民のみなさんに疾病の予防や早期発見につながる正しい知識を持って頂くため「健康出前講座」を実施しています。詳しくは下記までお問い合わせください。

（健康講座のお申し込み先）
紀北分院事務室総務班 平田
TEL 0736-22-8361
FAX 0736-22-2579

（健康出前講座のお問い合わせ先）
紀北分院事務室医事班 浦部
TEL 0736-22-8364
FAX 0736-22-2579